

2022年7月30日

スクラム・ジャパン・プログラム 地域ラグビー普及育成活動支援の手引（助成金）

スクラム・ジャパン・プログラム事務局

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会



はじめに

日頃、ラグビー普及育成活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

昨年度、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（JRFU）が策定しました「JAPAN RUGBY 中期戦略計画 2021-2024」において、「誰でも、いつでも、どこでも楽しめるラグビー社会をつくる」といった目標が掲げられております。この目標達成を支える普及育成活動の多くは、三支部協会をはじめ、都道府県ラグビー協会様、市区町村ラグビー協会様の諸活動と運営、事業計画の作成と実施により成り立っております。

JRFUでは、皆さま方の活動にスクラム・ジャパン・プログラムを活用して頂くことによって、事業費の助成や情報発信のサポート等を通して、現在の普及育成活動を少しでも効果的に推進できるように協力させて頂きたいと考えております。

スクラム・ジャパン・プログラムはラグビー普及育成活動に資することを目的とした協賛会員制度として2014年に創設され、これまで多くの民間企業様からご支援をいただいております。

「ラグビーを通じて、青少年の心身を育み、将来、各界で活躍する人材輩出に繋げることを目指す。」という創設目的に適う資金活用を行いたいと考えております。

全国各地への資金活用という観点から、一度に多くの資金支援はできませんが、皆さまの活動の一助として、ラグビー普及育成事業にご活用ください。

『スクラムジャパン助成金』について

1. 目的

公益財団法人日本ラグビーフットボール協会（以下、「日本協会」という。）普及育成部門及び普及育成委員会が担う普及育成活動に関して、三支部協会、都道府県ラグビー協会及び市区町村ラグビー協会（以下、都道府県ラグビー協会と市区町村ラグビー協会を総称して「地域協会」という。）との連携・協力に基づき、地域協会が行う普及育成事業をより効果的且つ適切に運営できることを目的として、日本協会が地域協会に事業運営資金の一部を助成する。

2. 助成対象事業

助成対象となる事業は以下のとおりとする。

- (1) 地域協会が主催する（または共催する）ラグビー（タグラグビー含む）大会事業
※対象年齢は問いません。
- (2) 地域協会が主催する（または共催する）指導者、レフリーの研修会事業
※但し、資格の取得・更新を伴わないイベント的な普及活動として行うもの。
- (3) 地域協会が承認した地域協会に登録されているチーム・団体（スクールやクラブチーム等）が行う普及育成事業（申請は地域協会が行う）。
- (4) その他、地域協会が行う普及育成事業
※詳しくは事前にご相談ください。

3. 助成対象となる経費

助成対象となる経費項目は以下のとおりとする。

- (1) 事業を行う会場（グラウンド、控室等）の賃借料
- (2) 運営上のレンタル品（テント、プロジェクターなど）及び消耗品
- (3) レフリー、ドクター他医療関係者等、専門的役割を担う方への謝金
- (4) 事業運営役員用昼食・飲料代
- (5) 大会参加記念品（総費用の10%程度とする）※例えばTシャツ等を参加者に配布する場合などは、記念品費用が膨らむため、参加費を増額するなどの工夫が必要となる。
- (6) 前条（4）の事業に伴う経費 ※詳しくは事前にご相談ください。

※原則として特定のチーム活動に直接つながる項目（バス代、参加チームへの交通費補助、テーピングなどの消耗品）は認められない。

4. 助成金について

主な内容は以下のとおりとする。

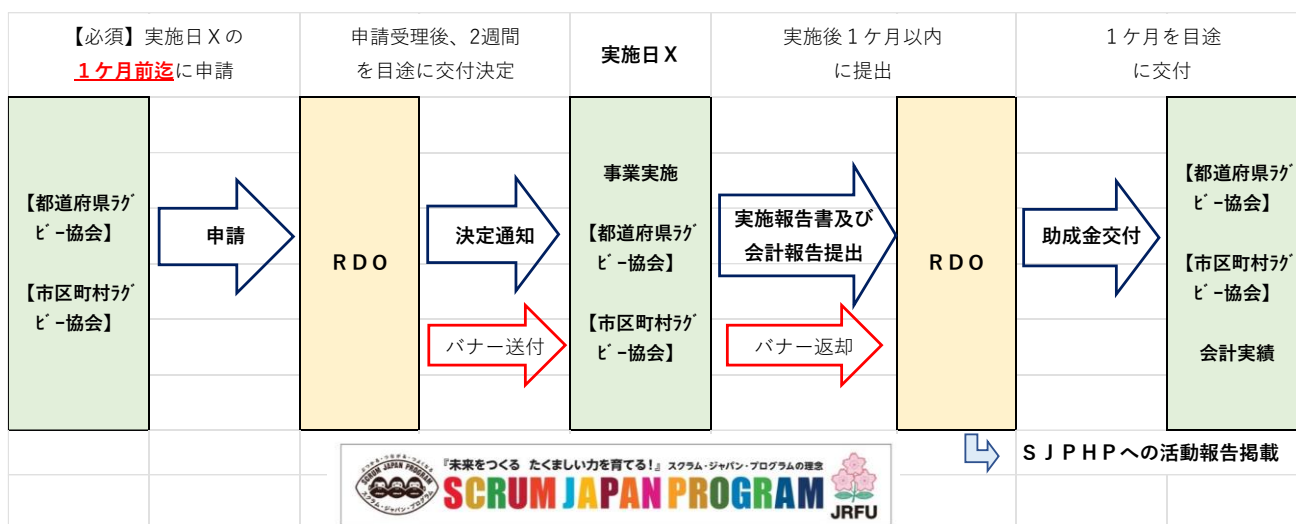
- (1) 助成金額 上限金額は10万円（年間）とする。支出全体に対しての助成金額の割合は各申請に対して「初年度75% 2年目50% 3年目以降25%」とする。
同一事業への助成については、原則として、4年間を目途とするが、事業規模が拡大する場合にはその限りとせず、主催者側と今後の計画について協議し、決定する。
- (2) 申請方法 別紙所定の申請様式（申請書及び資金計画）にて申し込む。
- (3) 申請受付 対象事業を行う1ヶ月前を受付期限とする（厳守）。
- (4) 審査 申請受付後、約2週間で審査と助成金額の決定を行い通知する。

- (5) 活動報告 実施後、約1ヶ月以内を目途に報告書（活動報告と会計報告）を提出する。
- (6) 資金決済 報告書受領後、約1ヶ月以内を目途に助成金を交付する。

5. 助成金申請の受付に関して

助成金活用の対象事業は 2023 年度 3 月末までに実施する事業となりますが助成金額には限りがあるため、早めに申請を行ってください。上限金額（300 万円）に達した段階で締め切りとします。

助成手続き【図示】 申請から資金決済までの流れは以下のとおりです。



6. スクラム・ジャパン・プログラム活動 ご協力をお願い

助成金活用に際しまして、スクラム・ジャパン・プログラムの価値向上を図り、普及育成活動の支援者拡大につなげたいため、以下の事項にご協力をお願いいたします。

(1) スクラム・ジャパン・プログラムバナーの掲示と写真の提出

活動の見える化として、事業参加者の様子とはバナーの写真をご提出願います。

バナーは事前にお送りします。返送費用は助成金の中から負担してください。

写真は活動記事として、スクラム・ジャパン・プログラムのホームページに掲載させていただきますことを、予めご承知のうえ写真のご提出をお願いいたします。



【参考：集合写真の事例（よみたんセブンズ 2021 より）】

(2) 活動報告について

事業実施後の報告書を活動報告として、前述の写真とともに記事の掲載をさせていただきますので、ご協力をお願いいたします

7. 問合せ・助成金申請受付

普及育成委員会地域連携部門 RDO (Regional Development Officer)

関東ラグビー協会エリア担当 星野幸喜

関西ラグビー協会エリア担当 守屋 篤

九州ラグビー協会エリア担当 小川泰平

連絡先 E-mail : jrfu_rdo@rugby-japan.or.jp

以上